高齢者の尊厳の保持と制度の持続可能性確保を両立させる介護保険施設の整備のあり方に関する研究事業（その２）

2015年度の研究結果を踏まえつつ、以下の２つのテーマに取り組んだ。

テーマ１：特別養護老人ホームの個室化・ユニット化改修に関わる基礎的情報の整理と、改修事例実態調査を実施した。個室化を困難にしている主な要因・課題を明らかにして、個室化改修等の促進に向けた提案を行った。

テーマ２：「介護サービスが施設内で常時提供される多床室ではない施設」に調査対象を拡大した。具体的には、認知症高齢者グループホームや老人保健施設、特定施設入居者生活介護の指定を受けた有料老人ホームなどである。各施設類型

発注者	厚生労働省
工期	2016年度

ごとに個別ケアを行う上でのハード面の施設特性等を明らかにし、「個室＋個別ケア（グループケア）」を前提とする介護保険施設等の整備の方向性を考察した。

©ICHIURA HOUSING & PLANNING